

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 太陽鋳工(株) 赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

品質・環境方針 -

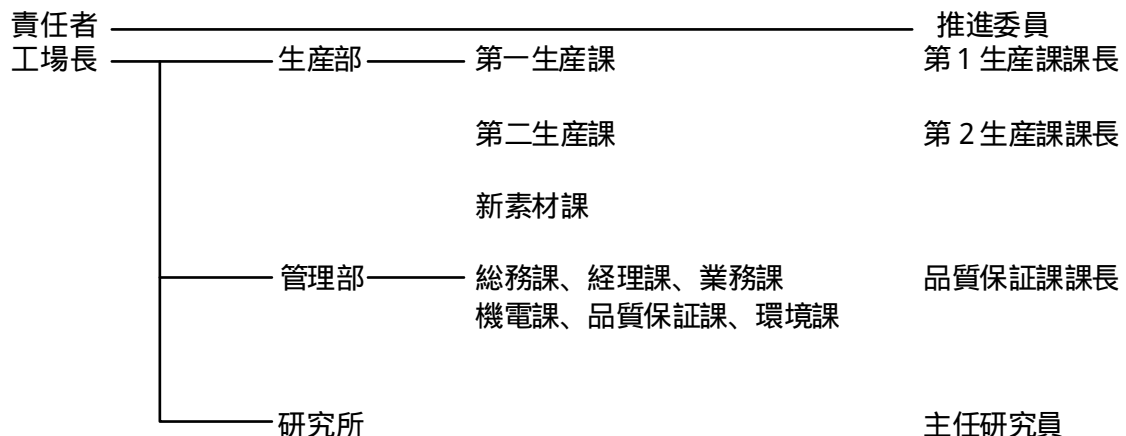
経営理念である『独創的な自主技術開発を基に、顧客の要望に応える製品供給を使命とし、環境との調和と安全の確保を責務として、豊かな社会の実現に努める』を当社の品質・環境方針とし、「中期経営計画」を骨子にして、顧客満足度の向上および環境パフォーマンスの改善を図るため、以下の施策を実施する。

1. 技術的、経済的可能な範囲で地球環境保全への貢献、および顧客満足度の向上を実現するため、当社のマネジメントシステムの継続的改善を図る。
2. 事業活動のすべての場面で、環境関連法規制、および当社が同意したその他の要求事項を順守すると共に地域社会との融和と調和に努め、顧客の要求事項に適合した製品、サービスを提供する。
3. すべての生産活動において、環境負荷の低減に努めることはもとより、間接的な環境保全活動にも積極的に取り組む。
 - ・ 専門教育の実施
 - ・ 省資源、省エネルギー、品質向上の推進
 - ・ レアメタル資源の収集および回収技術の確立
 - ・ 環境改善技術の確立
4. この方針を全従業員に周知させ、方針の達成に必要な教育、訓練、啓蒙活動を実施する。
5. この品質・環境方針は、社外からの要求に応じて公開する。

平成21年4月1日

代表取締役社長 鈴木 一誠

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
<p>電力の消費削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度調節、消灯の推進 ・不良設備の点検・整備 ・設備更新時、低消費電力設備への切替え 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度の電気使用量は生産減による工程の稼働時間の減少によるところが大きいですが、平成 18 年度よりも減少した。 ・設備更新時に低消費電力設備に切替えを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規工程の導入により電力の使用量が増加することが見込まれることから、平成 23 年度の電気使用量を参考に平成 24 年以降の目標値を設定する。 ・設備更新時に低消費電力設備に切り替える。
<p>コピー用紙の消費削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両面コピーの推進 ・最小限のコピー使用 ・コンピューター活用によるコピー用紙の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピューターシステム見直しに伴い、システムの確認作業が増えたため、平成 17 年度よりコピー用紙の使用が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してコピー用紙の消費削減に努める。
<p>CO₂の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノーマーカーダーの実施 ・グリーンカーテンの栽培 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年 10 月より 1 回/月の頻度でノーマーカーダーを実施している。 ・赤穂市主催のグリーンカーテンコンテストに参加し、最優秀賞を受賞した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノーマーカーダーの実施を継続する。 ・グリーンカーテンの栽培（4カ所）